新潟県の地震概況　令和４年（2022年）４月

令和４年５月12日
新潟地方気象台

【４月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は7回（最大震度は2）でした。新潟県とその周辺（図１）で発生した地震で、県内で震度１以上を観測した地震は1回でした。（「期間内に発生した主な地震」を参照）。

【４月に新潟県周辺で発生した地震】

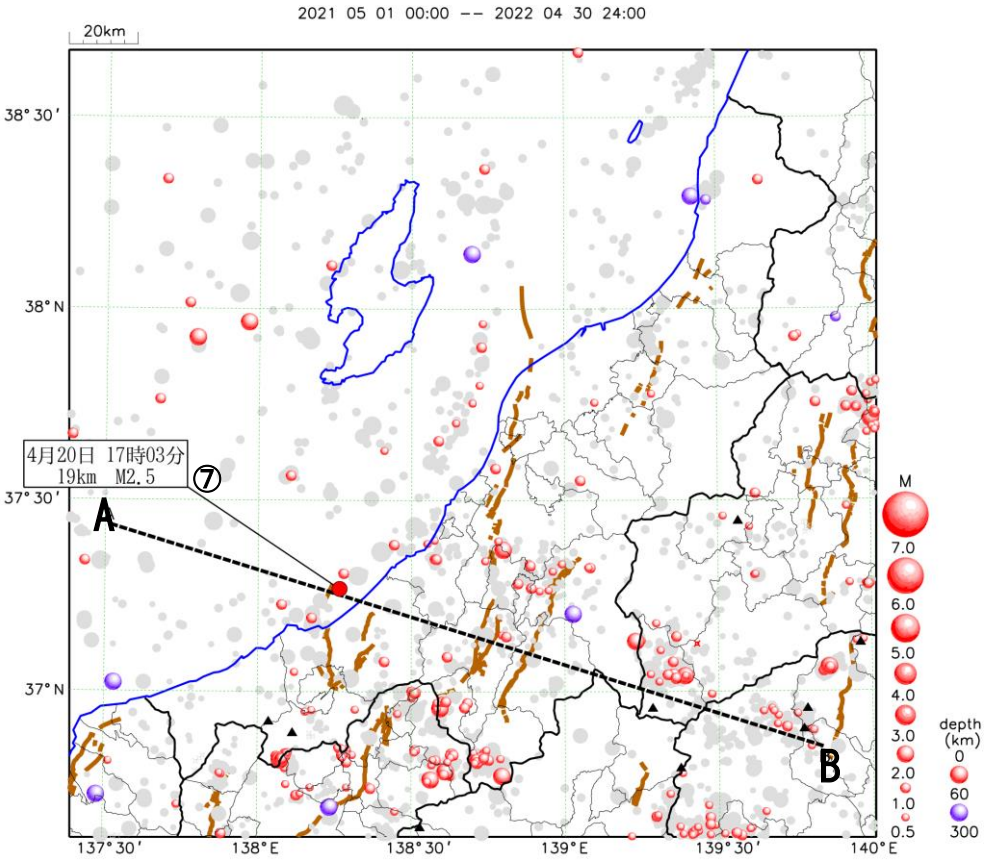


図１　震央分布図（深さ0～300km、M0.5以上）

※過去１年間の地震を表示。令和4年4月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。
※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。
※図中の▲は活火山を、⌘は深部低周波地震を示す。

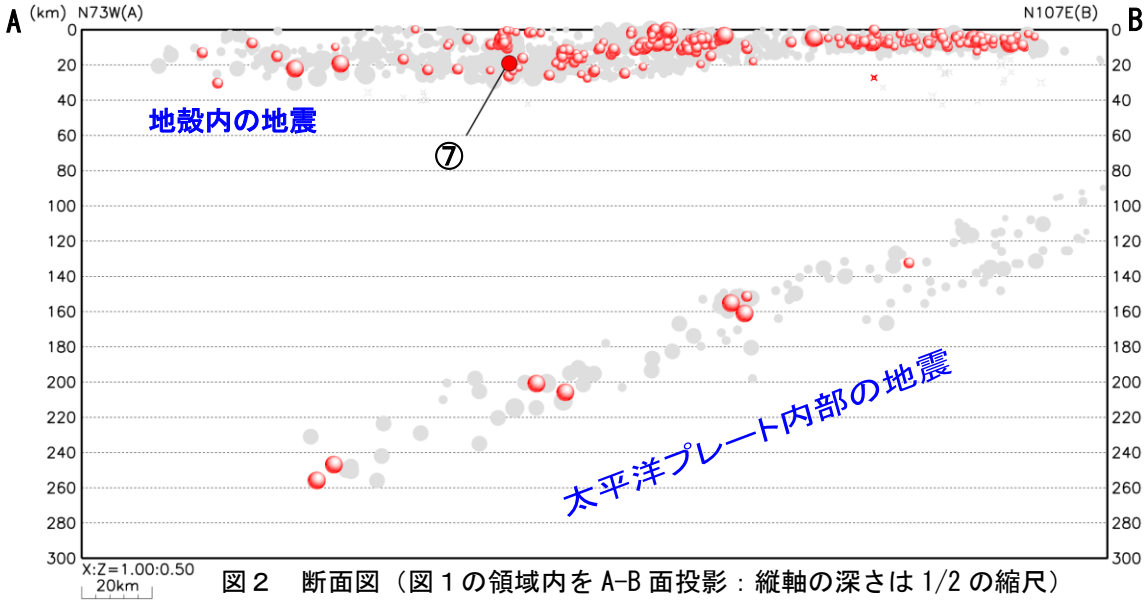


図２　断面図（図１の領域内を A-B 面投影：縦軸の深さは 1/2 の縮尺）

【期間内に発生した主な地震】

① **4日10時26分 能登半島沖の地震**（M4.3、深さ14km）により、石川県で震度４を観測したほか、新潟県、富山県、石川県で震度３～１を観測しました。新潟県内では、上越市で震度２を観測しました。

8日22時04分にもほぼ同じ場所でM4.2（深さ13km）の**地震⑤**が発生し、石川県で震度４を観測したほか、新潟県、富山県、石川県で震度３～１を観測しました。これらの地震は地殻内で発生しました。

石川県能登地方（珠洲市付近）では2021年７月頃から地震活動が増加傾向となっています。

※詳しくは金沢地方気象台ＨＰをご覧ください。

金沢地方気象台　https://www.jma-net.go.jp/kanazawa/data/jishin_gaikyo/j_605_04.pdf

② **4日19時29分 福島県沖の地震**（M5.4、深さ44km）により、福島県で震度４を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県で震度３～１を観測しました。新潟県内では長岡市、見附市で震度１を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました

また、**6日00時03分にも**、M5.2（深さ53km）の**地震④**が発生し、宮城県で震度４を観測したほか、東北地方から関東地方及び新潟県で震度３～１を観測しました。新潟県内では南魚沼市で震度２を観測しました。

これらの地震の震源付近は東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日）以降、地震活動が活発となっている場所で、活動は次第に減衰してきていますが、東北地方太平洋沖地震発生前の状態には戻っていません。

③ **4日22時29分 千葉県北西部の地震**（M4.6、深さ62km、）により、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県で震度３を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度２～１を観測しました。新潟県内では南魚沼市で震度１を観測しました。

⑥ **19日08時16分 茨城県北部の地震**（M5.4、深さ93km）により、茨城県で震度５弱を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度４～１を観測しました。新潟県内では、加茂市、刈羽村、南魚沼市で震度２を観測しました。この地震は沈み込む太平洋プレート内部で発生しました。

⑦ **20日17時03分 新潟県上中越沖の地震**（M2.5、深さ19km）により、新潟県上越市で震度１を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

この地震の震源近傍には高田平野断層帯が位置しています。1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近ではＭ３程度の活動が普通に見られるところで、2013年６月７日にはM3.8の地震（新潟県上越市で震度４）が発生しています。

【新潟県内で震度１以上を観測した地震】期間　2022年4月１日～2022年4月30日

地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度　＊は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						

①　2022年04月04日10時26分　能登半島沖　37° 31.0′ N　137° 13.5′ E　14km　M4.3　4

震度　2：上越市安塚区安塚＊

震度　1：糸魚川市大野＊,糸魚川市青海＊,上越市中ノ俣,上越市大手町,上越市木田＊,
上越市浦川原区釜淵＊,上越市牧区柳島＊,上越市柿崎区柿崎＊,上越市大潟区土底浜＊,
上越市頸城区百間町＊,上越市吉川区原之町＊,上越市清里区荒牧＊,上越市三和区井ノ口＊,
上越市板倉区針＊,上越市名立区名立大町＊,妙高市田町＊,妙高市栄町＊,
長岡市小国町法坂＊,佐渡市河原田本町＊

②　2022年04月04日19時29分　福島県沖　37° 20.6′ N　141° 34.5′ E　44km　M5.4　4

震度　1：長岡市中之島＊,見附市昭和町＊

③　2022年04月04日22時29分　千葉県北西部　35° 44.9′ N　139° 58.3′ E　62km　M4.6　3

震度　1：南魚沼市六日町

④　2022年04月06日00時03分　福島県沖　37° 48.0′ N　141° 34.9′ E　53km　M5.2　4

震度　2：南魚沼市六日町

震度　1：村上市岩船駅前＊

⑤　2022年04月08日22時04分　石川県能登地方　37° 30.6′ N　137° 16.9′ E　13km　M4.2　4

震度　1：上越市大手町,上越市牧区柳島＊,上越市三和区井ノ口＊,佐渡市岩谷口＊,
佐渡市河原田本町＊

⑥　2022年04月19日08時16分　茨城県北部　36° 52.6′ N　140° 20.8′ E　93km　M5.4　5弱

震度　2：加茂市幸町＊,刈羽村割町新田＊,南魚沼市六日町

震度　1：長岡市小島谷＊,長岡市山古志竹沢＊,長岡市東川口＊,三条市新堀＊,十日町市松代＊,
十日町市水口沢＊,十日町市松之山＊,田上町原ケ崎新田＊,魚沼市今泉＊,魚沼市須原＊,
南魚沼市塩沢小学校＊,南魚沼市塩沢庁舎＊,新発田市住田＊,村上市塩町,村上市片町＊,
村上市山口＊,村上市岩船駅前＊,燕市秋葉町＊,五泉市村松乙,五泉市太田＊,
阿賀野市岡山町＊,阿賀野市山崎＊,阿賀野市姥ヶ橋＊,阿賀町鹿瀬中学校＊,
阿賀町鹿瀬支所＊,阿賀町豊川＊,阿賀町津川＊,胎内市新和町,胎内市黒川＊,
新潟秋葉区新津東町＊,新潟西蒲区役所,新潟西蒲区巻甲＊

⑦　2022年04月20日17時03分　新潟県上中越沖　37° 16.1′ N　138° 15.9′ E　19km　M2.5　1

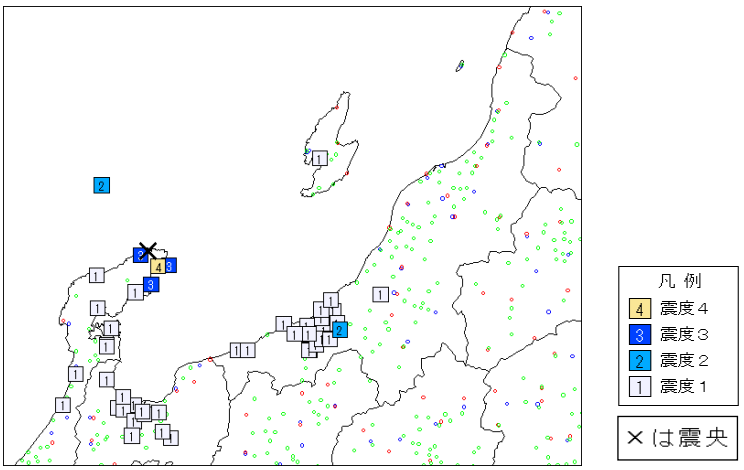
震度　1：上越市大潟区土底浜＊

【震度分布図】

図中 ○ は震度観測点を示す

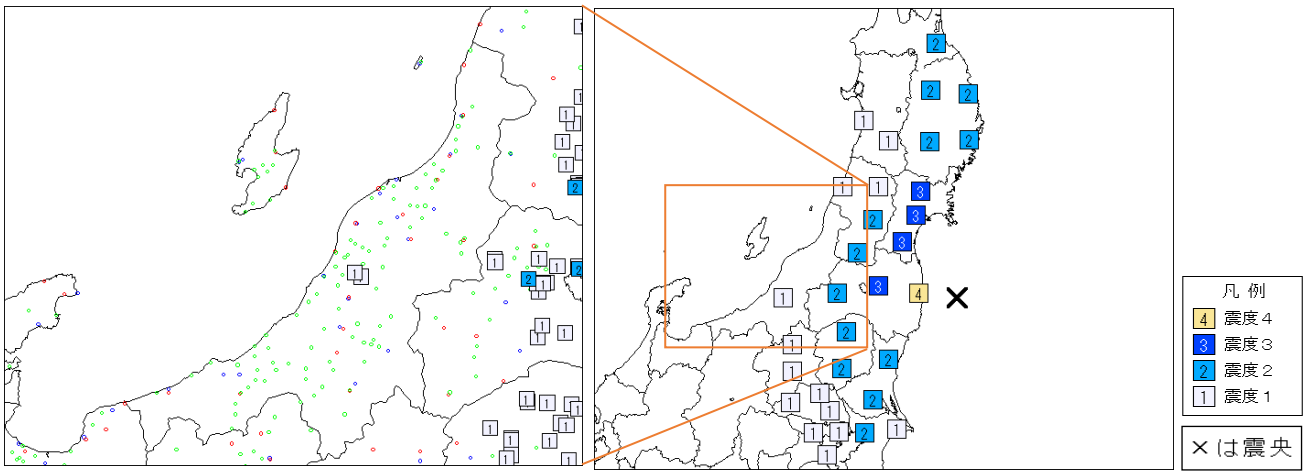
① 4日10時26分 能登半島沖の地震（M4.3、深さ14km）

観測点別震度分布図



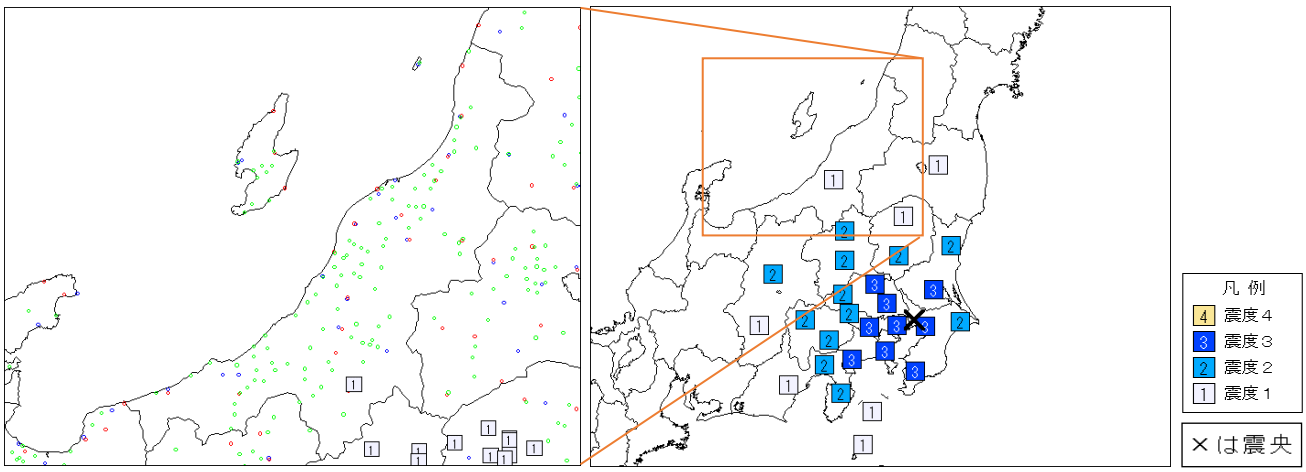
② 4日19時29分 福島県沖の地震（M5.4、深さ44km）

観測点別震度分布図　　地域別震度分布図



③ 4日22時29分 千葉県北西部の地震（M4.6、深さ62km）

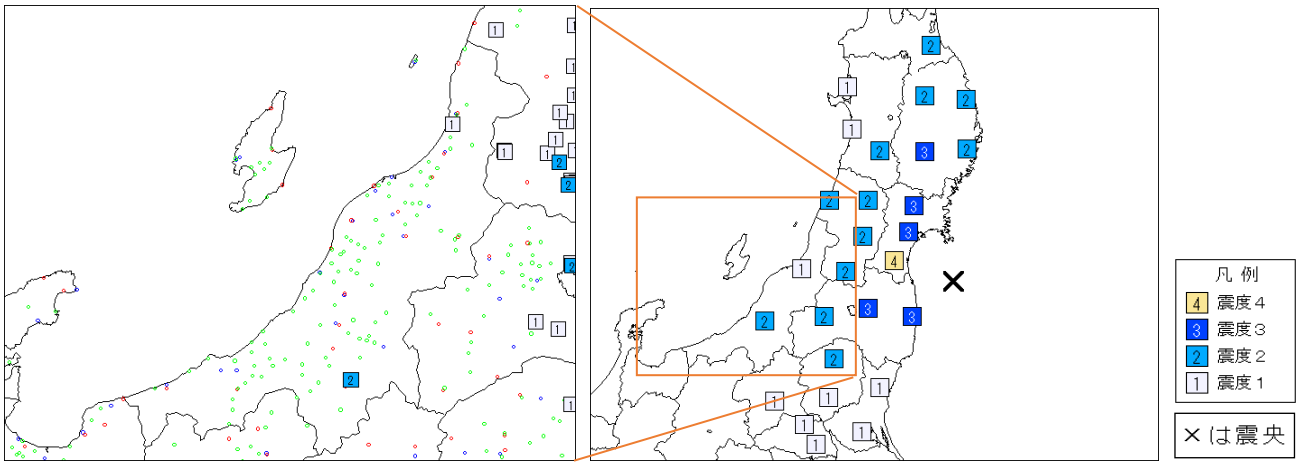
観測点別震度分布図　　地域別震度分布図



図中 ○ は震度観測点を示す

④ 6日00時03分 福島県沖の地震（M5.2、深さ53km）

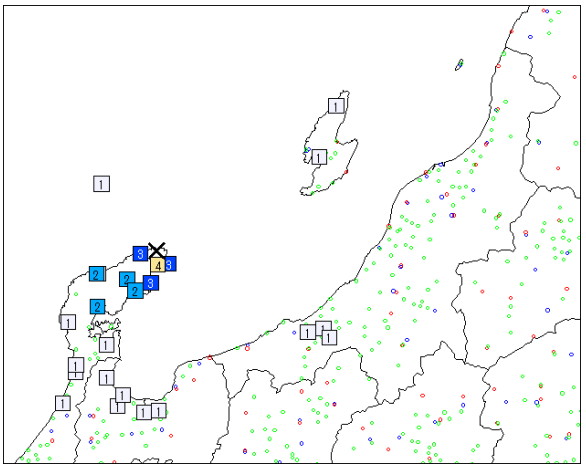
観測点別震度分布図　　地域別震度分布図



⑤ 8日22時04分

石川県能登地方の地震（M4.2、深さ13km）

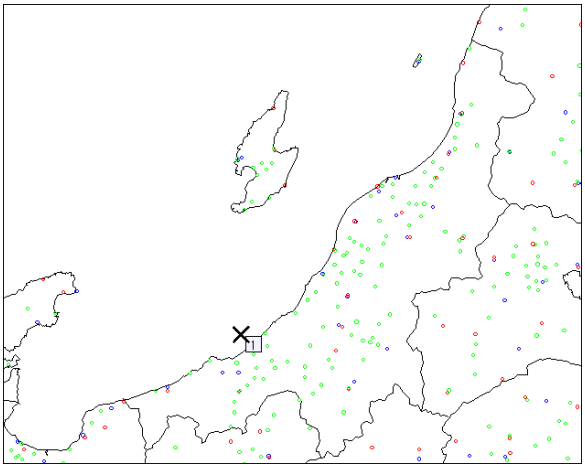
観測点別震度分布図



⑦ 20日17時03分

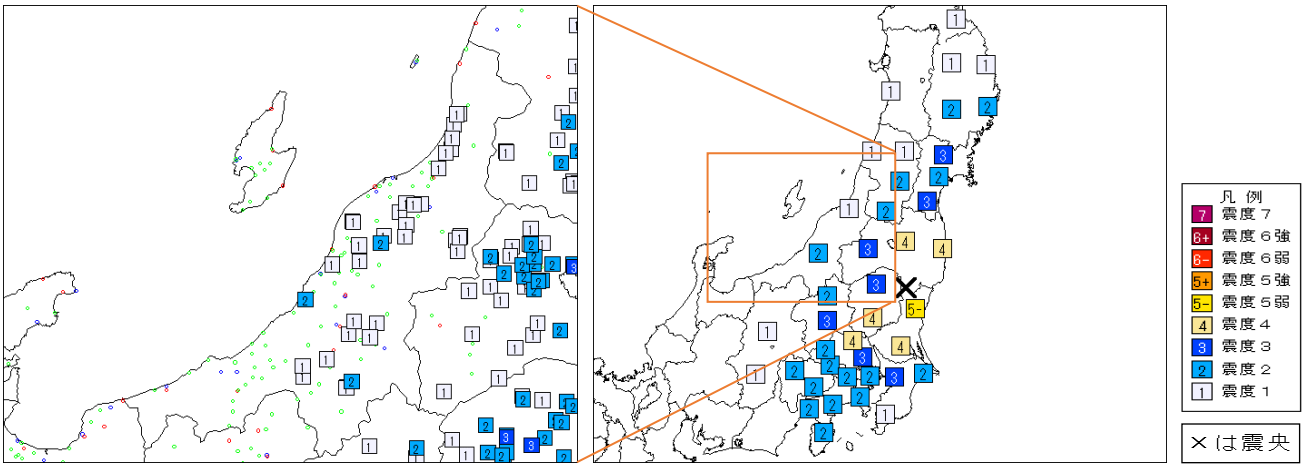
新潟県上中越沖の地震（M2.5、深さ19km）

観測点別震度分布図



⑥ 19日08時16分 茨城県北部の地震（M5.4、深さ93km）

観測点別震度分布図　　地域別震度分布図



【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2021 年								2022 年				
月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	合計
震度 1	1	2	2	4	3	6	6	8	2	2	7	4	**47**
震度 2	2	0	1	3	0	0	1	3	1	2	3	3	**19**
震度 3	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	**5**
震度 4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	**1**
合計	**4**	**2**	**3**	**7**	**5**	**7**	**7**	**11**	**3**	**4**	**12**	**7**	**72**

【緊急地震速報を活用した訓練について】

○6月15日に緊急地震速報の訓練を行います

消防庁、気象庁では緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報は見聞きしてから強い揺れに襲われるまでの時間がごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなどの防災対応をとるためには日頃からの訓練が重要です。この機会に身を守る行動を体験してください。

詳細は気象庁ＨＰの以下のリンク先をご確認下さい。

https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/kunren.html

なお、この訓練は年２回予定されており、第１回目が６月15日、第２回目が11月２日になります。

注）利用にあたって

・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
・新潟県内で震度１以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。
また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。
また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

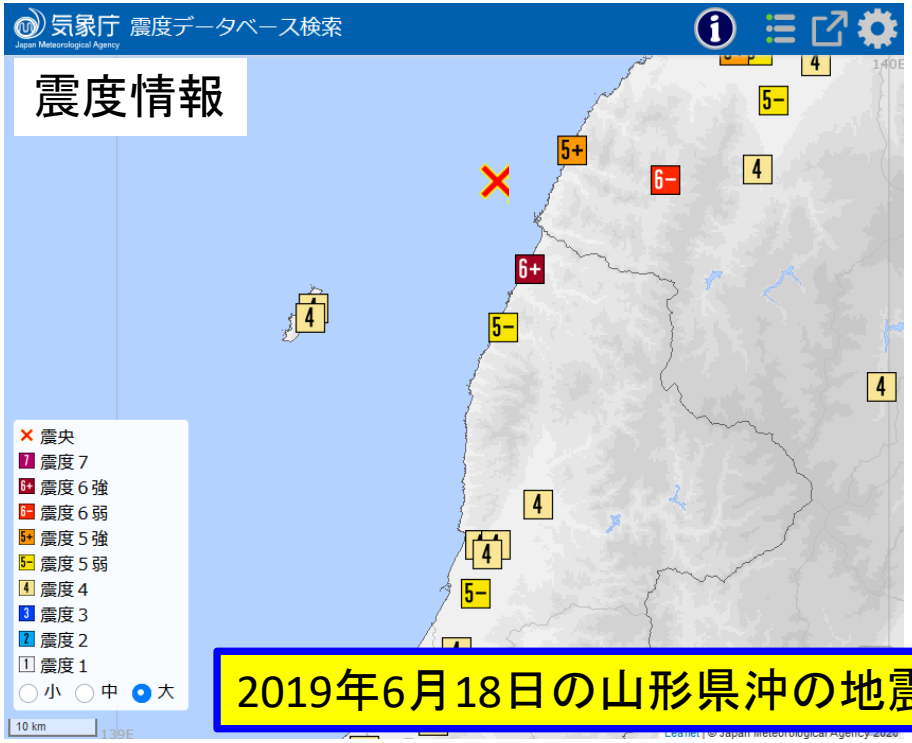
（注 1）本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

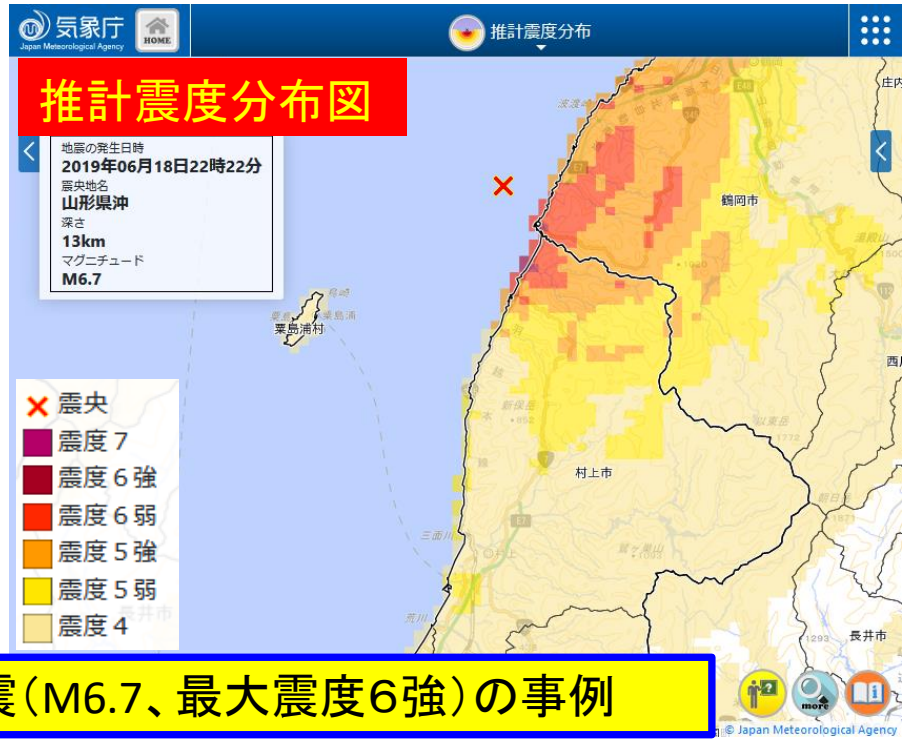
・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
※掲載ページを地震のページに移動しましたので、リンクが変りました。
・資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

地震時の対応には推計震度分布図のご利用を！

強い揺れの地震が発生！ ➡ 震度情報が発表！

震度の発表がない場所の状況は？→推計震度分布図





2019年6月18日の山形県沖の地震（M6.7、最大震度6強）の事例

○推計震度分布図→気象庁が発表した震度情報から、震度計のない地域の震度を面的に推計

○利用方法→強い揺れを推計した地域への優先的な住民支援や土砂災害などの被害想定、道路や河川管理者による施設等確認作業の優先度の判断などに有効

○発表基準→震度5弱以上の揺れを観測した地震時に、地震発生から15～30分程度で防災情報提供システムや気象庁HP※で発表

※気象庁HP ＞ 防災情報 ＞ ［地震・津波］推計震度分布図